

## 平成29年度 「たかつの自然の賑わいづくり」事業の取組結果について

## 1. たかつ生きもの探検隊

## (1) 日 時

平成29年9月18日（祝・月） 1回目… 9時30分～11時45分  
2回目…13時30分～15時45分

## (2) 場 所

川崎市立緑ヶ丘霊園内

## (3) 参加者

56人

内訳

	1回目	2回目
一般参加者（保護者含む）	30人（13組）	24人（11組）
「エコシティたかつ」推進委員	1人	1人

## (4) 講 師

岸 由二 氏（慶應義塾大学名誉教授、鶴見川流域ネットワーキング代表理事）

小林 範和 氏（NPO 法人鶴見川流域ネットワーキング事務局長）

## (5) 実施内容

ア 緑ヶ丘霊園噴水広場集合・オリエンテーション

イ 生きもの採取、解説、観察

ウ 谷戸の観察

エ 総括、アンケート記入、解散

## (6) 当日の様子



オリエンテーションの様子



谷戸の観察



生きもの採取の様子



生きもの観察の様子

(7) アンケート結果

※①～③は、複数回答を含めて集計（30名）

※④以降は、アンケート用紙1枚につき1人で集計（25名）

集計結果

①年齢（または学年）

4歳（年少）	1
1年生	6
2年生	4
3年生	11
4年生	5
5年生	1
大人	2

②性別

男	25
女	5

③お住まい

高津区	11
川崎区	3
幸区	7
中原区	4
宮前区	3
多摩区	2

④このイベントを何で知りましたか

市政だより	12
ホームページ	1
学校からのチラシ	6
その他（新聞、友人など）	6
未回答	1

⑤イベントの内容について

	良かった	どちらともいえない	よくなかった
緑ヶ丘霊園の説明	25	0	0
生きもの採取・説明	24	1	0
谷戸での作業	19	6	0

⑥「エコシティたかつ」の取り組みについての理解

深まった	23
どちらともいえない	2
あまり深まらなかった	0

⑦ご意見・ご感想

○子ども向けの話かと思いましたが、大人にも丁寧にさまざまな話をしてくださり、楽しかったです。生きもの採取は大人も童心にかえて楽しみました。

○普段とは違う虫採りと高津区の地形について学べて良かったです。

○普段子どもが虫採りをする事は無いので、すごくいい体験ができました。また、谷戸という言葉が初めて知りました。災害が増えてきている今だからこそ、知れて良かったです。これを機に、この辺の事を自分でも少し調べてみたいと思います。

○子どもが虫など採取でき、良い機会だと思います。

- 楽しく体験できたので、また参加したいと思います。
- とても勉強になりました。子どもも楽しく学べました。また参加したいです。
- 冬も参加したいです。
- 虫採りが楽しかった。コオロギをつかまえて嬉しかった。
- 虫採りが楽しかったです。地形のことと、森、生きものそれぞれのつながりが理解できました。
- 子どもが虫をいっぱい採れて楽しんでた。これからも継続してください。
- 虫採りが楽しかった。
- もっと虫がたくさん採りたかったです。
- 普段は入れない所に入れて嬉しかった。
- バッチが嬉しかった。
- 楽しかった。キノコの採集会もやってほしいです。
- 自然と共存して生かせていただいていること、実感しました。
- 高津区在住30年以上の親ですが、初めて知ることがたくさんありました。
- 高津区の成り立ちが分かり、とても興味深かったです。
- 木の役目を知った。
- 台風後でしたが実施できた事、参加できた事、とても充実した時間でした。
- 川崎で虫採りや自然地形の観察ができ、貴重な体験をしました。ありがとうございました。
- 子どもたちは宝ですね。彼らに少しでもいい地球を渡したい。とっても素敵な時間でした。参加させてくださって、ありがとうございます。岸先生、一日も長くご指導ください。よろしくお祈りします。
- 岸先生の昔からの地形の話が分かり易かった。
- オレンジ色の服を着た昆虫博士の方、もっと話を聞きたかった。

2017/9/18 たかつ生きもの探検隊 観察記録

No.	科名	種名
・昆虫類		
1	バッタ	ショウリヨウバッタ
2		ショウリヨウバッタモドキ
3		ヒナバッタ
4		クルマバッタモドキ
5		ツチイナゴ
6		トノサツマバッタ
7	オンブバッタ	オンブバッタ
8	キリギリス	クビキリギリス
9		ウスイロササキリ
10	マツムシ	アオマツムシ
11	コオロギ	エンマコオロギ
12	ヒバリモドキ	シバズ
13	アゲハチョウ	カラスアゲハ
14	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン
15		キタテハ
16		アカボシゴマダラ
17	シジミチョウ	ヤマトシジミ
18	セセリチョウ	イチモンジセセリ
19	ツトガ	メイガ sp.
20	シャクガ	シャクガ sp.
21	マドガ	マドガ
22	オサムシ	セアカヒラタゴミムシ
23	テントウムシ	ナナホシテントウ
24	サシガメ	サシガメ sp.
25	カマキリ	ハラビロカマキリ
26	トンボ	シオカラトンボ
27		ウスバキトンボ
・その他の生きもの		
28	ダンゴムシ	オカダンゴムシ

2.ショウリヨウバッタモドキ



東京都等では絶滅危惧Ⅱ類に指定されている昆虫。神奈川県でも数は多くない。一昨年度・昨年度に引き続き確認された。

10.アオマツムシ



明治時代に中国大陸から日本に入り、帰化した昆虫だといわれているが、明確な記録は残されていないとされている普通種。

13.カラスアゲハ



カラスザンショウやカラタチといった木本の葉を食草とする黒色アゲハ類。香川県では準絶滅危惧種に指定されている。

## 2. たかつ水と緑の探検隊

### (1) 日 時

平成30年2月17日(土) 10時00分～12時00分

### (2) 場 所

川崎市立緑ヶ丘霊園内

### (3) 参 加 者

一般参加者 21名  
「エコシティたかつ」推進委員 5名 合計 26名

### (4) 講 師

岸 由二 氏 (慶應義塾大学名誉教授、鶴見川流域ネットワーキング代表理事)  
小林 範和 氏 (NPO 法人鶴見川流域ネットワーキング事務局長)

### (5) 実施内容

- 10:00 緑ヶ丘霊園噴水広場集合・オリエンテーション
- 10:15 谷戸周辺および谷戸内の散策
- 11:00 湿地のための土手づくり
- 12:00 解散



(6) 事前作業及び当日の様子



事前作業中の谷戸の様子



谷戸を上から観察



谷戸内の観察



サワガニ探し



湿地のための土手づくり



土手づくりチームの集合写真



湧水ポイントにいた生きもの観察

【当日採取できた生きもの】

- ・ヤマトクロスジヘビトンボのヤゴ
- ・サワガニ
- ・ガガンボ

(7) アンケート結果 (回答数23名)

①年齢 (または学年)

小学生以下	7
中学生	1
20代	2
30代	2
40代	3
50代	2
60代	5
70代	1

②性別

男	16
女	7

③お住まい

高津区	16
宮前区	2
市外	5

④このイベントを何で知りましたか ※複数回答あり

市政だより	5
ホームページ	1
チラシ	2
知人・友人からのお誘い	1
放課後等デイサービスとして	7
その他 (事務局からのメールなど)	7
未回答	1

⑤イベントの内容について

	良かった	どちらともいえない	よくなかった	未回答
緑ヶ丘霊園の説明	23	0	0	
道中における谷戸の説明	22	1	0	
谷戸での作業	21	1	0	1

⑥「エコシティたかつ」の取り組みについての理解

深まった	21
どちらともいえない	1
あまり深まらなかった	0
未回答	1

⑦ご意見・ご感想

- 子どもたちの参加が多く、とても賑やかだった。幅広い年齢層の参加はいいと思う。谷戸は年々居心地が良くなり、いつまでも居たい気分になるなど思った。
- 10年かけて森の自然の再生、とても良い取組と思っています。近くで子どもたちも大人たちも良い学びの園です。
- これからもこういう講座を期待します。
- これからも子どもが楽しめるイベントをお願いします。

- 今回、このイベントを初めて知りました。もっと広報等で案内してもらいたい。
- 楽しかったので、また参加したいと思います。メールなどで定期的にお知らせしてもらえると有難いです。
- これからも毎年参加したいと思います。東京オリンピック頃にホタルが見られるのを楽しみにしています。
- 作った土手に水が溜まりますように。